

平成30年6月28日



担当課	文化振興課 博物館
担当者	近藤・高橋
電話	(073) 423-0003
内線	

平和の大切さを考えよう！ ホール展示「描かれ写された和歌山大空襲」と映画上映会の開催について

1945（昭和20）年7月9日深夜から翌日未明にかけて、和歌山市はアメリカ軍のB29爆撃機108機の空襲を受け、1,100人以上の尊い命が奪われました。博物館では、この和歌山大空襲に関する写真パネルや空襲体験者が描いた絵画、防空頭巾や防空演習の広報紙、アメリカ軍が投下した爆弾の破片などを展示します。展示をご覧いただき、和歌山大空襲の悲惨さと平和の大切さをあらためて考える機会にしていだければと思います。

関連行事として、7月7日（土）午後2時から映画「和歌山大空襲」と「空襲体験絵巻」を上映します。「空襲体験絵巻」は和歌山大空襲を体験した作者が「絵と文章」で記録しています。その「絵」を上映し、「文章」は「おはなしボランティアきいちご」の山路幸子（やまじ さちこ）さんに朗読していただきます。

博物館では、和歌山市の空襲を体験した方々の記憶を後世に伝え残そうと、3年前より体験者から話を聞き、録音する活動をしています。ぜひこの活動にご協力ください。

- 1 名称 ホール展示「描かれ写された和歌山大空襲」
- 2 主催 和歌山市立博物館
- 3 会期 7月7日（土）～8月19日（日）
開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日：毎週月曜日、ただし7月16日（月・祝）は開館で翌日休館。
- 4 入館料 無料（常設展・特別展は有料）
- 5 場所 和歌山市立博物館 1階 玄関ホール
〒640-8222 和歌山市湊本町3-2 電話（073）423-0003
- 6 展示数 約40点
- 7 関連事業 7月7日（土）午後2時～3時 映画「和歌山大空襲」と「空襲体験絵巻」



「空襲体験絵巻」(部分)



防火訓練の様子